



miyuki letter

みゆきレター

Fukuyama
Heisei
University

卒業生に贈る言葉

ストレスに負けない魅力ある人間に



卒業式を挙行するにあたり、ご来賓並びに多くの保証人の皆様のご臨席をいただき、誠にありがとうございます。卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。本学の教職員を代表しまして、心からお祝いを申し上げます。

特に諸君は、他の学年に比べて、学習にもスポーツにもたいへん、熱心に取り組まれ、顕著な成績を上げられた学年でした。先ず、多くの人がクラブ活動に参加され、陸上競技部や、男子・女子バレー部サッカー部、軟式野球部等々、全国大会や中・四国大会等で優秀な成績を収められ、本学の存在を広めて下さいました。また専門課程の資格を取得することに努力されました。中でも、教職課程には、多くが放課後の時間を割いて精出されました。更に、大学院合格や上場企業への就職内定等を勝ち取られた人もあり、弛まない学習の大切さを後輩に示して下さいました。

さて、世の中は、現在たいへんな不況の真っ只中にあり、大企業でさえ、事業を縮小したり、従業員を解雇したりして、乗り切りに汲々しております。まして、中・小企業となりますと、倒産したり、休業したりする会社が続出してあります。諸君は、このような会社で尋常な常識では立ち向かえない、最善の努力をして当たり前の、過酷な労働条件が強いられる職場で仕事をする事になります。

このような会社で仕事をする上で、心得ておきたいことは、先ず、与えられた仕事で自分に課せられた使命であると覚悟を決めることが大切です。学生時代は、自分主体の考え方で自由奔放にすごしてきたと思いますが、入社したら、会社の方針に従って、決められた通りに職務を遂行しなければなりませんし、時には、上司の指示には気持ちが進まなくても従うことが求められるでしょうし、与えられた仕事は否応なしにしなければならぬ場合さえあるということことです。

次に、どんなに努力しても、仕事上手にいかない場合の対処の仕方についてです。このような場合は、自信を喪失することなく、困難に立ち向かってい

くという心根が大切であり、不屈の精神を持って与えられた仕事に挑戦する気構えをもって欲しいものです。しかし、仕事には、失敗や行き詰まりは付き物ですので、一段と成長するための試験の場だと捉えて、全ての事をプラス思考で考えて、気持ちを大きく持って、楽天的に乗り越えて欲しいです。

最後にもう一つ申し上げたいのは、会社では、多くの社員と一緒に働いており、上司もおれば、同僚もいるのですから、お互い支え合って、和気あいあいと過ごしたいものです。特に会社が苦しいときにはお互い励まし合い、ユーモアを忘れずに明るく接し合いたいです。

まだ、当分は、不景気状態は続くでしょう。身体あつての仕事ですから、先ず、健康第一に、その上で思う存分仕事をする気持ちで、どうか、この窮場を乗り切って下さい。終わりにあたり、皆さんが平成大学卒業生であることに誇りをもって、この多難の時代に自分の魅力を最大限発揮して、活躍されますよう御健闘を祈念して止みません。

平成21年3月22日

福山平成大学 学長 田口 則良

卒業生に贈る言葉

自分は何が出来るのか



本日は、多数のご父母出席のもと、福山平成大学の卒業式が挙行されますことを心よりおよろこび申し上げます。又ご父母の方々には、大変ご苦勞さまでした、と付け加えさせていただきます。

このように大学生の卒業式は学生にとりましては、最後の卒業式であると同時に、ご父母の皆様にとりましては、感慨ひとしおのものがあると思います。

さて、諸君はこれから実社会に旅立たれていく訳ですが、それに当たり一言申し上げたいことがあります。

それは『自分は何が出来るのか』『自分は何をしなくてはならないのか』といったこと

をいつも自問自答して行動して頂きたいということです。

例えば、企業では『お客様は何を欲しているのか』『お客様のNeedsは何か』を的確に把握し、そしてその為に『自分は何が出来るのか』『自分は何をしなくてはならないのか』ということを考えて行動してください。

そうすれば、世の中は、それ程難しいものではないと思います。

さて、明日からは思いっきり大きな夢と希望に向かって羽ばたいてください。どこでも自分を見失うことなく、自分の立てた目標に向かって頑張ってください。

皆様の前途を祝しご健闘をお祈りしています。さようなら

平成21年3月22日

学校法人福山大学
総長 宮地 尚

卒業生に贈る言葉

信念をもって一歩一歩前進



卒業おめでとうございます。

みなさんは、社会人としての1歩を踏み出そうとしています。それは、家庭や大学から守られた学生という立場から、自ら道を切り開いて社会の一員として生きていくための第1歩です。また、これは人生の中で大きな節目のときでもあります。就職するということは、社会の一員となることです。が、いままで置かれていた環境が大きく変わり、それに対応する必要がある。これは、自分自身を見つめ直すよい機会です。学生時代に築いてきたことを生かし、自分を再認識して、自信をもつて新しい一歩を踏み出していきたいと思います。

また、経済発展においても、技術革新においてもあらゆる分野で変化の著しいこの頃です。さらに、昨年突然起きた世界的な経済危機のように予測できない変化があります。皆さんの歩く道は、平坦な道だけではないと思います。険しい坂道があり、大きな壁が立ちはだかるかもしれません。大学で学んだことを基礎にして、常に新しい知識を吸収し、的確な判断力をもつてそのときの課題に対応できるよう精進していただきたいと思います。そして、目標に向かって一歩一歩、ときには半歩しか進めなくても、自分自身のやり方で自信をもつて前進してください。

昨年、月探査機「かぐや」から送られてきた美しい月面や地球の画像を見ることができまし

た。学術的な意義とは別に、約40年前のアポロ11号から送られてきた月面を歩く人間の画像にも感動しましたが、最新技術を使った美しい画像や動画にも感動しました。中学生の頃、38万キロのかなたという思いで天体望遠鏡で見ていた美しい月面に、ズームインしたようです。50数年前にペンシルロケットから始めた日本のロケット開発が、ここまでになったわけです。日本の技術にはすばらしいものがあります。他国に比べて非常に少ない予算でここまでこぎ着けたのですから、まさに一歩一歩前進してきたのだと思います。日本人宇宙飛行士は何人も出ていますが、先頃二人の航空機パイロットが宇宙飛行士候補になった、というニュースがありました。日本人が、日本製のロケットで宇宙に飛び出す日がそう遠くないのかもしれない。

ある会社を作った人が書いていました。最初に会社を作ったのは、自己実現のため、自分の理想とすることを実行するためでした。つぎの段階では、家族のために会社を大きくしようと思い、社員が増えてくると社員とその家族のために会社をさらに大きくしようと考えました。最後に、理想的な会社というのは社会に貢献できる、社会への還元ができる会社だと考えた。これは、会社が成熟していく段階のひとつの見方だと思えますが、「思いやり」が大きな意味をもっています。社会に出ると、様々な人に出会います。その中には、バランス感覚に優れた人がいれば、自己中心的な人もいます。社会の一員として生きていくとき、「思いやり」をもつことも大切なことだと思います。

みなさんの新しい人生の門出に、幸多いことをお祈りいたします。

経営学部長

坪井 始

卒業生に贈る言葉

実社会への旅立ちを祝す・勇気と忍耐力をもつて・



福祉健康学部の卒業生諸君、御卒業おめでとうございます。保証人の皆様も安堵されたことと心から御慶びを申し上げます。

4年前みなさんが入学してきたとき私は挨拶の中で「大学生活の4年間は自分探しの期間ですよ」と申し上げましたが、その結果は如何でしょうか。社会人になるために何かをつかんだでしょうか。自分はどういうに生きればよいのか、答えが得られたでしょうか。その答えが就職先の決定に活かされたでしょうか。社会とは厳しいものであり、大学生のときのような甘えは決して許されないことを肝に銘じてください。

私たち福祉健康学部の学生は、福祉学科では子どもや、高齢者をはじめ、社会の弱者といわれる人々の幸せを追求する学問を学び、また健康スポーツ科学科はスポーツや保健体育科教育学を通して国民の健康維持増進に寄与する学問を学びました。皆さんが学んだこのような学問は、日本が直面しているいわゆる少子高齢社会において社会から切望されている分野なのです。今は百年に一度とい

われる大不況の真つ最中でありますが、そうであるからこそ私たち教員の健康福祉に関する教育の本質を問われており、また専門家として教育を受けた卒業生諸君の社会活動が期待されているのです。

年度が改まる平成21年度は健康スポーツ科学科には大学院「スポーツ健康科学研究科」の設置が認可された記念すべき年です。健康スポーツ科学科の学生で、実社会に出る前にさらに勉強をしたいと考えている学生にとっては朗報でしょう。卒業生のうちの7名もの学生がわが校、他校を含めて大学院に進学していくことは真に喜ばしいことです。さらに学問に精進して高度専門職として社会に役立つよう頑張ることを期待しています。

今は百年に一度といわれる大不況の最中とは言え、諸君のこれからの長い人生においては日本経済は必ず浮かび上がり、また沈むこともあるでしょう。そして社会の仕組みも、個人の価値観も益々多様化していくでしょう。このような社会に適応して生きていくためには柔軟かつ強靱な精神と信念が必要でしょう。これこそ皆さんが4年間に鍛えられて得た貴重な産物なのです。「勇気と忍耐力」を胸に実社会へ旅立たれる諸君を祝います。

福祉健康学部長

大成 浄志

送 辞

在校生代表
経営学部 経営情報学科

畑山 美紀



例年に比べ、今年度は、芽吹く瞬間を待ち望んでいます。この暖かな春のよき日に学位記授与式を迎えられた卒業生の皆様、ご卒業おめでとうございます。本学での全課程を修了され本日、学位記授与式を迎えられたことを在校生を代表して心よりお慶び申し上げます。

本日、皆様方の胸の中には、この福山平成大学で過ごした4年間の思い出がこみ上げているのではないのでしょうか。大学生活というのは長いようで短いものだったと思います。諸先輩方の過ごされた4年間は1つとして同じものがない、世界でたった1つの時間です。その4年間で皆さんは、何を知り、何を思い、何を手にしたのでしょうか。一人一人の経験は違っていますが、必ず皆様方がこれから社会に羽ばたくための力となるはずです。

さて、私たちを取り巻く社会環境は複雑で多くの問題を抱えています。昨年の漢字には「変」という文字が選ばれました。日本の首相の交代、アメリカの大統領の交代、食の安全性に対する意識の変化、世界的規模の気候異変など

答 辞

卒業生代表
福祉健康学部 福祉学科

松森 俊介



卒業生一同を代表してご挨拶申し上げます。本日は、ご来賓の方々、および総長先生、学長先生をはじめ教職員の方々、ならびに在校生皆様のご列席のもと、かくのごとき盛大な学位記授与式を執り行い頂き、誠にありがとうございます。

4年前、我々は大学への期待と将来への夢、希望を胸に本学へと入学いたしました。政治的、経済的に混乱に入っていた当時、我々に必要であったことは、社会が動く方向を見極め、そこで我々がどう生きるかを見定めることに他なりません。この見識を持つために我々は各専攻の学問、部活動、サークル活動や社会勉強にこそし、本日皆様の前で卒業を迎えるに至りました。

昨日の大企業が今日には倒産し、世界的な経済変動が明日の生活に直接影響を与える現代、そして本来は人間関係の礎である親子、兄弟で傷つけあう現代において、我々が持つべき見識は人と人との善くつながる方法かもしれません。本学において私はボランティアサークルに所属し、多くの仲間と共に様々な活動を行ってきました。その活動を通して学んだことは、人と人との絆の大切さです。ボランティア活動や地域の行事による交流、学園祭等、どの活動をとってみても1人では出来ることに限りがあります。しかし、サークルの仲間や地域住民の皆様、活動を通して出会った全ての方々に支えられることで4年間、ボランティア活動を続けることが出来ました。このように私の大

学生生活は人に支えられ、一緒に歩んできたと言えます。環境や場所は違っても、本日ここに列席する卒業生の仲間も同様の見識を得て、それを学んできたはずです。そういった経験を通して、私自身が重要とすることは、何事にも感謝の気持ちを忘れず誠実に行動することです。こういった、考えを持つ人の周りには必ずサポートをしてくれる人が現れ、人間関係に恵まれるはず。このことは社会に出てからも同様であると考えます。新たな環境をよりよいものにするためには、自分自身の行動によっても大きく変わることです。私が専攻した社会福祉においても絆という言葉が重要で、何より社会生活をより豊かなものにするに必要不可欠であります。

卒業する現在、私自身の活動成果は至らないものであったかもしれませんが、今後とも本学で勉強する後輩諸君にはその結果をぜひとも発展させて頂きたいと考えます。我々卒業生自身においても、未知の社会でいち早く当面の目的を見極め、先輩諸氏の指導のもとに仲間を作り、よりよい社会を構築する努力を惜しまない覚悟であります。そして、これを実現することによって、この卒業の価値を社会全体に還元する気合を発揮していきます。

最後になりましたが、厳しくも暖かくこの見識を植え付けて頂いた、諸先生方ならびに指導者の皆様、試行錯誤を共有しながら、共に活動した諸先輩と後輩諸君および卒業生の仲間、そして熱心にかつ確実にこの環境を整備して頂いた職員と後援会の皆様に御礼を申し上げますと共に、今後の福山平成大学の更なる発展と皆様の健康、ご活躍を祈って私の答辞とさせていただきます。

四年間を振り返って

福祉健康学部 福祉学科 山本 俊輔



2005年4月、私は福山平成大学に入学しました。早いものでもう4年が経ちました。今振り返ると本当に充実した4年間だったと思います。特に印象的だったのは、社会福祉施設での実習とサークル活動です。実習では、高齢者施設と社会福祉協議会に行きました。高齢者施設では、利用者の方のニーズを把握するため、表わされた言葉に加え、言葉の意図や相手の表情などにも着目し、総合的かつ継続的に関わっていく事の大切さを学びました。

実習最終日、利用者の方が手作りの団扇を下さった時は、本当に嬉しかったです。社会福祉協議会では、日常生活自立支援事業の利用者宅訪問や子育てサロンへ参加しました。地域住民の生の声を聞き、生活状況や参加状況を実際に目で見て触れることで課題発見やニーズの把握に繋がりました。それが地域福祉を進めていく上で非常に大切であることが分かりました。次に、サークル活動では4年間、シグマソサエティに所属し、ボランティア活動に励んできました。2年生の秋からは部長を務めさせて頂き、38名のメンバーと共に大学や地域の活性化のために活動に取り組んできました。シグマソサエティは私にとって非常に大きな存在であり、沢山のことを与えてくれました。共に活動した仲間との出会い、活動先での多くの人の出会い、バリエーションやペープサート他、様々な技術を得るなど、全てが宝物です。このサークルで活動ができ、本当に幸せでした。

今日、私は福山平成大学を卒業しますが、福祉の勉強が出来たこと、また、何事にも真剣に親身になって下さった先生方や良い意味で刺激しあえる仲間であり、時には良きライバルでもある友人達や後輩達に出会えた事を踏まえ、この大学を選んで良かったと強く思っています。卒業にあたっては複雑な心境ではありますが、明日からの新たな人生に向かってプラス志向で進んで行きたいと思っています。最後にになりましたが、4年間お世話になりました先生方、並びに友人や後輩達、そして、地域の方々に感謝したいと思います。ありがとうございます。

大学生活を振り返って

経営学部 経営情報学科 場本 智香



高校から大学に進学して早くも4年が経ちました。大学生活で印象に残ったことは3年のインターンシップです。その当時は、将来特にやりたいことが見つからず悩んでいました。そんな時、先生に某信用金庫のインターンシップに薦められたので、軽い気持ちで参加することにしました。

そこで職員の方の話を聞くと、金融機関は地域の経済活動に欠かせない仕事で、地域の活性化に貢献しており、幅広い業界を相手にしているの、社会への影響力が大きいそうです。金融業界は堅いイメージがあったのですが、職場の雰囲気は明るくて、どの職員の方も温かく柔軟で、自分の仕事に誇りを持っていたことがとても印象的でした。自分もこの職場で働くことができれば、仕事にやりがいを感じ自分を成長させることができると感じました。

私はこの春から同じ信用金庫で働くことになりました。大学での講義やゼミを通じて、主に企業の経営戦略や会計分野について専門的に学びました。それは地域経済を支える信金業務について理解する上で役立つと思います。また授業で学んだコンピュータや情報技術についても、社会に出ると必要不可欠なものだと改めて実感しました。大学生活での4年間は私を成長させてくれました。社会人になって、たくさんの壁にぶつかるとは思いますが、この4年間の経験を土台に日々精進し頑張っていきたいです。

4年間の思い出これから頑張りたい

福祉健康学部 健康スポーツ学科 松崎 大輔



4年間の大学生活が終わりを迎えました。振り返ってみると長いようであつと言う間に過ぎていった日々でした。1年目は、初めての一人暮らしにとまどい、洗濯、掃除や料理など

全て自分でやることの大変さを知りました。学生生活は90分授業、大学の定期試験やクラブ活動などをこなすだけで精一杯でした。2年目は1人暮らしに慣れてきて余裕ができてきたものの、教職課程が始まり授業が忙しくなりました。この夏の野外実習では人生で初めて海で泳ぎ、カヌーでの川下りやシュノーケリングを体験しました。そしてこの頃からお酒の楽しさと怖さを知りました。3年目は、実習、教職課程の勉強の忙しさがピークに達しました。この頃からバイトを始め、仕事の厳しさを少し体験する事が出来ました。4年目は教育実習や就職活動など学業以外の活動が多くなりました。そして卒業論文のために実験を行い論文の修正を繰り返して行い部屋に引きこもっていました。このように振り返れば充実した4年間でした。この4年間で、実家にいる時よりは自己責任を意識した行動をとれるようになり、学生ではなく1人の大人としての自覚のある行動が少しずつ取れるようになった気がします。また様々な友人達とくだらないこと、クラブのことや将来のことなど、様々なことを話す時間がとても楽しく、この4年間で出会った友人達は私にとって安らげる場所であり、今後もそれは変わらないと思います。4年間の大学生活とともに刺激しあい、励まし、遊んでくれた友人、先生方、優しく見守ってくれた両親に心から感謝申し上げます。これからは、いままで経験してきたことを生かし、夢である教師になれるよう勉強していきたいと思えます。

大学生活を振り返って

四年間のトピッセージ

進学してよかった保育士コース

福祉健康学部 福祉学科 保育士コース 西田 沙希



私は、4年前「児童福祉施設の職員になる」という目標と、大学のパンフレットに掲載されていた「君のつくる未来がここにある。キミノミライカタチニシタイ」という言葉に誘われ福山平成大学に入学しました。

でも入学後の1年次の頃は、「本当に未来を形にすることができののだろうか」と、いつも不安に思っていました。そして、初めての履修登録、大学での授業など、わからないことがたくさんありましたが、戸惑いながら一歩ずつ様々なことを学んでいきました。そのようにして始まった大学生活でしたが、中でも一番危機感を感じた出来事は、保育士資格に必須の科目の単位を落としてしまったことでした。「出席さえしておけば、なんとか単位がでるだろう」とそんな甘い考えが、単位を落としてしまうということにつながっていたのです。家庭から学費を払ってもらっているのに、保育資格を取得せずに卒業するのか、それとも、科目等履修生として5年目をやるのか、毎日色々なことを考えました。でも、5年目は、やりたくなかったので、単位を落とした後の2年次の後期からは、授業には必ず出席すること、人の2倍ぐらい試験期間中は勉強すること等を自分に言い聞かせ、危機感と緊張感をもって過ごしていきました。

もう一つ忘れられない体験として、3年次には、保育実習を経験しました。子ども達を上手くまとめることができず、悩んだこと、夜遅くまで書き上げた実習日誌など、色々なことが思い出されます。慣れない環境の中での初めての实習で、子どもを上手くまとめる、何度か辞めたりしましたが、苦境の中で自分を鍛えようとしていた友達、周囲に気を配って、子どもの気持ちに寄り添っていた友達の頑張る姿を見たり聞いたりする中で、やっぱり頑張ろうと思うようになったのです。今ではどれも良い思い出です。たくさんの行事があったけれど、仲間と過ごす1日1日が振りかえってみれば、かけがえのない時間でした。1年次の頃は、「進路、間違えたかな?」と迷っていたけれど、今は福山平成大学に進学して良かった。福山平成大学に進学したからこそ、出会えた仲間、指導して下さった先生方には、感謝の気持ちでいっぱいです。

大学生活を通じて学んだこととして、「やりたいなー」、「やってみよう」、「やれた」という、意欲と達成感が自信となり、明日への力となっていくということでした。これから先、ここを巣立って新しい環境の中で社会人としてスタートします。たくさんの苦しいことが待っているはずですが、大学生活の中で頑張ってきたことを自信に力添え、いつも人に助けてもらえばいいのでなく、相手を助けられるように、相手を思いやる優しさと、自分の考えをきちんと持ち社会人として生きていきます。

大学生活を振り返る

福祉健康学部 福祉学科保育士コース 山室 弥子



なかでも、大学3年生の保育実習、幼稚園教育実習は、私の転機となった経験でした。実習当初は、自分が思い描いていた保育と実際の保育とのちがいにとまどい、十分な実践もできず失敗のなかで自信を失っていききました。保育者はやめて、別の職業につこうとさえ思いました。しかし、実習を重ねていくうちに、「この子どもには何が必要なのか」、「子どもたちの発達をどのように援助していけばよいのか」と先生方が苦心されている姿に気づくことができました。そして、幼児期の保育や教育の大切さを再確認し、私も保育者、特に幼稚園教諭になりたいと思えるようになりました。

実習では楽しいことばかりでなく、迷い悩んだ日々もありました。しかし、そのとき、支えてくれたのは友人や先生方でした。また、ボランティアを通して出会った様々なひとや実習先での子どもたちからも多くのことを学び、今の私があります。この4年間で学んだことや出会いを大切に、社会への一歩をふみ出していきたいと思っています。最後になりましたが、お世話になった先生方、友人たち、また、実習やボランティアで保育のすばらしさを教えてくださった先生方、子どもたちに感謝しています。ありがとうございます。

授業風景





平成17年度
入学式
平成17年4月8日



春季学長杯



4年間の思い出 PHOTOアルバム



第12回 **御幸祭**



第13回 **御幸祭**



第14回 **御幸祭**



第15回 **御幸祭**



秋季学長杯



授業風景 **経営情報**



授業風景 **健康スポーツ**



授業風景 **福祉**



就職活動



■平成20年度 進路状況

平成21年3月10日現在

学 科	卒業者数	就職内定者数	進学者数	その他
経営情報学科	78	63	4	6
福祉学科	77	70	0	5
健康スポーツ科学科	115	99	9	2
経営学研究科	2	1	0	0
合 計	272	233	13	13

就職 進路状況

■平成20年度 進路先一覧

平成21年3月10日現在

経営情報学科		福祉学科		健康スポーツ科学科	
㈱ アクトシステムズ イケダ産業 ㈱ 伊豆義 ㈱ 一宮運輸 ㈱ ㈱ インターナカツ ㈱ 内海機械 ㈱ エースシステムズ ㈱ 栄工社 ㈱ 岡田組 笠岡信用組合 北川精機 ㈱ 北村自動車 ㈱ ② キングパーツ ㈱ ③ クロダルマ ㈱ ㈱ コメリ 五大産業 ㈱ 佐川急便 ㈱ ㈱ 三永 ㈱ 三幸社 J A 岡山西 J A 倉敷かさや J A 福山市 ② J F E スチール ㈱ 西日本製鉄所② J F E メカニカル ㈱ しまなみ信用金庫 大和冷機工業 ㈱ ③ 中国テレホン ㈱ 東京コンピュータサービス ㈱ ② ㈱ 日本総合科学 日本郵政 ㈱《臨探》 日通松江運輸 ㈱	㈱ ハロース ② ㈱ バルコムモータース 広島スチール工業 ㈱ ㈱ 備後板金 学校法人福山大学 福山通運 ㈱ 藤井商事 ㈱ ② ㈱ フジキン マルヨシ ㈱ ㈱ モバイルコム やしまグループ ㈱ レオパレス 2 1 【留学生】 映クラ ㈱ ② ㈱ 三共冷熱 ㈱ サンヨーフーズ ㈱ 神掃社 天山国際交流協同組合 ㈱ ミヤタシステム 山根被服 ㈱ ワコー食研(有) 【大学院生(留学生)】 花都飯店(家業)	㈱ アイイーシー 旭町 M I C ㈱ 池田ハルク X ガール 映クラ ㈱ ③ 岡本工機 ㈱ ② ㈱ オムエル 光和物産 ㈱ 佐竹鉄工 ㈱ ② ㈱ サンエス ㈱ サンキ ㈱ サンクレア J A 庄原 J A 三原市 J F E スチール ㈱ 西日本製鉄所 ㈱ 寺本鉄工所 テレコムサービス ㈱ ㈱ 日産サティオ福山 日産プリンス広島販売 ㈱ 日本海信用金庫 ㈱ 広島銀行 備後青果 ㈱ ② ㈱ フューレック 藤井商事 ㈱ ㈱ 富士薬品 ㈱ プレヒまわり ㈱ ベルモニー ㈱ モンテカルロ ㈱ 由永縫製 ㈱ ラウンドワン	㈱ アール・ケア あいあいグループ (社)愛育会 ももやま保育園 ㈱ アサヒライフコーポレーション デイサービスセンター憩 (社)いづみ会 ひよこ保育園② (社)福一れつ会⑤ 風 (社)加茂福祉会 なかよし保育園 きのこグループ 玉法保育園 (医)好縁会 グループホームふれあい大塚 (社)福甲山会 高竜園 (医)せいざん (学)慈恵学園 世羅幼稚園 (社)福順源会 八幡学園 ㈱ ディア・レスト福山 (社)福天神会 (医)天真会 南高井病院 花園クリニック 早川クリニック (社)海海会 エクセル 鶴の浦 (社)福海寿会 (社)福平和会 やすらぎの里 (社)まほろばの里沖美 (社)福福社会 くるみ保育園 ゆめな保育園 (医)黎明会さくらの丘クリニック 六条院保育園 (社)わかば福祉会 川口西保育所 【公務員】 井原市立幼稚園	㈱ アクトス ㈱ あさひ 石田内科・循環器科 ㈱ 富士興業 ③ ㈱ 内海機械 ㈱ 栄工社 映クラ ㈱ ㈱ エヌテック オールハウス ㈱ ㈱ オーザック ② ㈱ 大野石油店 オーモリテクノス ㈱ カイハラ ㈱ ㈱ カタオカ 片山工業 ㈱ ㈱ キャステム ㈱ 京泉工業 ㈱ クリップコーポレーション ㈱ ゴルフパートナー ㈱ ザ・ジャパン ㈱ 三永 ㈱ サンデープランニング ㈱ ゴザグザ ㈱ ジェイラインサービス 広島 (医)祥和会 大田記念病院 ㈱ シー・エム・ジー ② J A 福山市 ② J F E スチール ㈱ 西日本製鉄所 J F E メカニカル ㈱ ② ㈱ 城西館 瀬戸大橋カントリークラブ ㈱ 自重堂③ ㈱ ソル・プランニング 総合警備保障 ㈱ ④ ㈱ 体育社 タカオ ㈱ ② ㈱ 玉造 ㈱ 大屋 (有)竹波運動具店 ㈱ ダイナム つるや ㈱ 中国アストモスガス ㈱ ㈱ 寺本鉄工所 ② ㈱ 天満屋 ㈱ テラル ㈱ デオデオ ㈱ トーヨ トヨタカローラ岡山 ㈱	㈱ 中島商会 新潟総合警備保障 ㈱ ㈱ ナンバ ㈱ 西日本メタル (医)杉原会 西福山病院 ㈱ まっけん(カーブス南蔵王) 白十字グループ 伯和グループ ㈱ ハロース(有)ヒットコーポレーション (医)社)ひがしの会 (有)東看板店(家業) 東中国スズキ自動車 ㈱ 広島総合警備保障 ㈱ 広島市スポーツ協会 ㈱ フジ 双葉電機 ㈱ ㈱ マルゼン 三島建材 ㈱ ㈱ メガネトップ ㈱ メディウイング メディカルネットサービス ㈱ (有)やすいそ庭球部 ㈱ ユーホー ㈱ USEN 幼児活動研究会 横浜ゴム ㈱ ㈱ よんやく ㈱ レッドバロン (医)社)黎明会 駿家リハビリテーション SAKURA ㈱ レオパレス 2 1 ㈱ ワッツ 【公務員】 自衛隊 ③ 宇部市消防本部 長崎県警察本部 福山市役所

※企業名欄の②③表示は内定者2名又は3名、数字無表示は内定者1名です。

就職活動 第一步 大学主催合同企業セミナー開催

毎年、企業からの早期内定を確保する目的で、広島・岡山県内の優良企業を中心に大学へ人事採用担当者を招き、大学主催合同企業セミナーを開催している。今年も、2月16日(月)・23日(月)の2日間、本学図書館2階で開催され、参加企業は

2日間で68社、採用担当者は96名。本学学生が各企業ブースへの訪問延べ数512名であった。企業ブースへ訪問した学生は、ほとんどが3年生で就職活動は今回が初めて。緊張した趣で人事採用担当者の話を聞き、メモを取っていた。



第12回 学位記授与式

学 科 名	卒業者数
経営学部 経営情報学科	78名(16)
福祉健康学部 福祉学科	77名(35)
福祉健康学部 健康スポーツ科学科	115名(27)
大学院 経営学研究科	2名(2)
合 計	272名(80)

学生表彰

【学長賞】

場 本 智 香	あなたは本学において特に優秀な学業成績を修められました。よってその功を称え福山平成大学学則に基づき表彰します。
渡 辺 直 之	あなたは男子バレーボール部において常に中心選手として活躍し各種大会で多くの賞を受賞されました。よってその功を称え福山平成大学学則に基づき表彰します。
今 川 利 栄	あなたは本学において特に優秀な学業成績を修められました。よってその功を称え福山平成大学学則に基づき表彰します。
山 本 俊 輔	あなたは本学において優秀な学業成績を修めるとともに地域の社会福祉活動をはじめとする多くのボランティア活動極的に携わってこられました。よってその功を称え福山平成大学学則に基づき表彰します。
石 井 智 紋	あなたは本学において優秀な学業成績を修めるとともに陸上競技選手としても全国レベルで活躍し輝かしい戦績を刻まれました。よってその功を称え福山平成大学学則に基づき表彰します。
田 阪 亜 樹	あなたは陸上競技部に所属し地区大会で輝かしい成績を収めるとともに全国大会においてもその才能を遺憾無く発揮し活躍されました。よってその功を称え福山平成大学学則に基づき表彰します。
中 野 千 穂	あなたは本学において特に優秀な学業成績を収められました。よってその功を称え福山平成大学学則に基づき表彰します。

【奨励賞】

向 本 絵 理	あなたは本学において優秀な学業成績を修められました。よってその功を称え福山平成大学学則に基づき表彰します。
山 室 弥 子	あなたは本学において優秀な学業成績を修められました。よってその功を称え福山平成大学学則に基づき表彰します。
飯 干 直 樹	あなたは陸上競技部に所属し多くの大会において優秀な成績を収められました。よってその功を称え福山平成大学学則に基づき表彰します。
北 森 亜 紀 子	あなたは陸上競技部に所属し多くの大会において優秀な成績を収められました。よってその功を称え福山平成大学学則に基づき表彰します。
平 山 雄 造	あなたは陸上競技部に所属し多くの大会において優秀な成績を収められました。よってその功を称え福山平成大学学則に基づき表彰します。
藤 原 伸 介	あなたは軟式野球部においてエース投手としてチームの勝利に貢献しリーグ戦連覇の原動力となりました。よってその功を称え福山平成大学学則に基づき表彰します。
松 本 茂	あなたは陸上競技部に所属し多くの大会において優秀な成績を収められました。よってその功を称え福山平成大学学則に基づき表彰します。
明 賀 美 江 子	あなたは陸上競技部に所属し多くの大会において優秀な成績を収められました。よってその功を称え福山平成大学学則に基づき表彰します。

このたび、「学生表彰」として学長賞ならびに奨励賞が第12回学位記授与式で表彰された。

学長賞は「学業部門」「スポーツ部門」「文化部門」「社会活動部門」のいずれかにおいて、優れた成績及び活動をした者に授与されるものであり、7名が受賞、また、学長賞に次ぐ成績等を収めた者に授与される奨励賞として8名が受賞した。

それぞれの受賞者は、学位記授与式当日に田口学長から表彰状と副賞が手渡された。



御幸五訓

一、真理を求め、道理の実践を志向する。
 二、豊かな品性と魅力ある個性を伸ばす。
 三、不屈の魂を養い、紐帯性を培う。
 四、生命を尊重し、自然を畏敬する心情を育くむ。
 五、誠実と倫を胸に刻み、夢の実現に挑む。

miyuki letter

編集	福山平成大学広報委員会(学報作成部会)
発行	福山平成大学
発行日	2009年3月22日
ホームページ	http://www.heisei-u.ac.jp/ 福山平成大学 検索



福山平成大学

〒720-0001広島県福山市御幸町上岩成正戸117-1
 Tel.084-972-5001(代表) Fax.084-972-7771